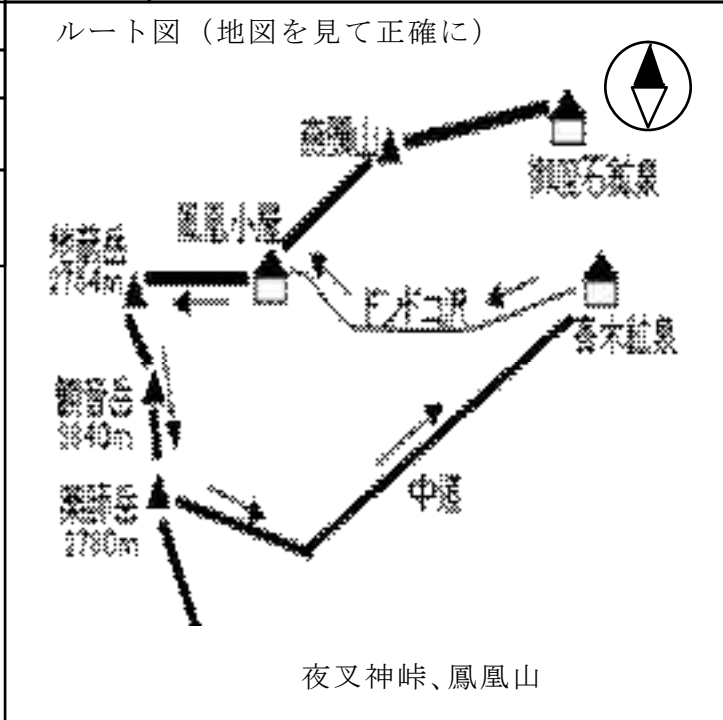


09月度 例会 山行報告書		報告者	津田広一	参加メンバー	L; 津田 廣一 天野 広 岸上 薫
09月度 個人 山行報告書		報告日	9/30		
山域	南アルプス	山行日	08年 09月 13日 (土)		
山名	鳳凰三山		~14日		

山行目	名山を楽しむ 親睦・縦走	コースタイム (天候: 天気図記号)
-----	--------------	--------------------

配布先
集会:12
山行:1
リーダー
原紙:集
会担当者



9/13 晴後曇
06:15 青木鉦泉登山口発
↓
07:15 樹林帯1本 (10分)
↓
08:10 南精進滝1本 (10分)
↓
09:10 林の中1本 (10分)
↓
09:40 白糸滝1本 (10分)
↓
10:15 五色滝1本 (5分)
↓
10:40 小屋手前1本 (5分)
↓
11:15 鳳凰小屋着 (テン場)
↓
11:45 鳳凰小屋発
↓
12:30 地蔵岳山頂着 (山頂発 12:55)
↓
13:25 鳳凰小屋着 (テン場)

9/14 曇時々晴
05:35 鳳凰小屋発
↓
06:10 樹林帯1本 (5分)
↓
06:45 稜線上1本 (5分)
↓
07:00 観音岳山頂 (山頂発 7:10)
↓
07:35 薬師岳山頂 (山頂発 7:50)
↓
08:45 樹林帯1本 (10分)
↓
09:25 樹林帯1本 (15分)
↓
10:10 林道分岐1本 (10分)
↓
10:50 中道入口
↓
11:25 青木鉦泉着 (駐車場)

〈山行報告〉 前から登りたかった。私の問いかけに、すぐに2人から返信があった。嬉しい!12日、業務を早めに切り上げて合流。にらさき(道の駅)を目指す。10時半到着、屋根付テーブルとベンチを見つけ、ねぐらと決めた。早速、明日の登頂の前祝いと天野さんと乾杯(8hに満たないと頑なに拒む岸川君ゴメン)、爆睡。13日、4時起床。青木鉦泉へ。5時過ぎ到着。朝食を取り準備。岸川君トップで出発(6:15)。予定通りにドンドコ沢へ、水量は少なめか?樹林帯を1h歩き、1本。トップが早く、続く天野さんが少し遅れ気味だ。お〜い、ポレポレで行こう。1h弱歩いて、南精進滝で1本。しばらく雨もないのに、見事な滝だ!登りの一本道だが、時々大小の滝が顔を出し、気が紛れる。鳳凰の滝はパスし、先へ進む。白糸滝、五色滝と1本。このルート一番の滝という五色滝だが、水量が少ないせいか、南精進滝の方が勇壮に思えた。沢を離れ、ポレポレペースでゆっくり進むが、予定よりも早く小屋へ到着(11:45)。テントを張り、メンバーに余力もありそうなので、今日の内に地蔵岳を登る事に決定、空身で出発。やがて、歩きづらいうざれ場の登山道になる。一歩、一歩と前へ足を出す、滑って後退しては、体力を奪う。ガスの中にシンボルとでも言うべきオベリスクが、でっかく見えている。小休止を3回程 繰り返して頂上へ(12:30)。一瞬、ガスが晴れてオベリスクがくっきりと現れたところをパチリ。再度、テン場へ着いて、3人で乾杯!

14日、4時起床。朝食を済まし、テントを片付ける。雨がポツポツ。雨が強くなり、カッパを着こんで出発。30分程、歩いた処で暑くてカッパを脱ぐ。我慢しつつ、高度をぐんぐん稼いでいると稜線上に朝陽が顔を出す。稜線上で風を避けて1本。昨日のオベリスクが美しい。7時ジャストに観音岳へ、握手を交わし3人でパチリ。薬師へ快調に向かい35分に到着。ガスも晴れて、北岳・千丈・甲斐駒の姿も……。気分よく、下山。
〈リーダー所見〉

フリースペース
山の紹介・スケッチ・エピソード・その他自由に

←地蔵岳
オベリスク

確認
(リーダー)
津田
'08.09.30
作成
(報告者)
津田
'08.09.30

30数年前に計画した山でありながら、縁なく行けなかった山であった。今回、偶然も重なり、愉快的なメンバーと素晴らしい山を楽しめました。滝の見えるコースもなかなか面白く、又、時々ガスも晴れ、景色もそこに楽しみ、テントの中では焼酎と仲間との話を大いに楽しめた。いい山行であった。名山に感謝、仲間へ感謝!

